

外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」聴講者募集

今回は**ブラジル・サンパウロ**を紹介してもらいます。

日 時：平成29年11月16日（木）18時30分～20時00分

語り手：マルチンス・ラファエルさん 九州大学 大学院地球社会統合科学府



(ブラジル連邦共和国の国旗)

ブラジルは南米最大の国です。正式名称は「ブラジル連邦共和国」。面積は日本の約23倍の851.2 km²、南米大陸の約半分を占めています。移民によって発展した多民族国家であり、人口2億784万人（2015年）のうち、欧州系が約5割、混血が4割、その他アフリカ系、アジア系、先住民が約1割を占めています。南米最大の経済規模を有するブラジルは、ハイテク産業、特に航空機産業が、めざましい発展を遂げています。一方、世界有数の農業生産国でもあり、さとうきび、コーヒー豆、オレンジの生産量が世界第1位を誇ります（2014年）。

サンパウロ市はブラジルの南東部、標高約800mの高原に位置するサンパウロ州の州都です。人口は1204万人（2016年）、ブラジルひいては南米、南半球最大の都市です。南米経済・流通の中心として機能するこの都市には、世界中の大企業や金融機関が進出しています。音楽や美術、映像、劇場、グルメ、ファッションなどの文化活動もこの都市に集中し、ブラジルのみならず南米における最大の文化の中心、発信地として注目を浴びています。

マルチンス・ラファエルさんはブラジルのサンパウロ市で生まれ育ち、サンパウロ大学を卒業した後、2015年来日。現在九州大学の大学院で日本近現代文学について研究を行っています。音楽や映画、小説など様々な趣味を持っているマルチンスさんは、日本のアニメや漫画をきっかけに幼い頃から日本の言語や文化に憧れを抱いていたそうです。

今回はマルチンス・ラファエルさんに故郷のことやご自身の経歴について語っていただきます。

- 主 催：福岡外国人学生支援の会
- 会 場：福岡市国際会館4階 大会議室（福岡市博多区店屋町 4-1）
- 参加費：一般 500円 / 外国人学生 無料 ●定 員：50名
- 申込先：福岡外国人学生支援の会事務局（(公財)福岡よかトピア国際交流財団内）

TEL 092-262-1799

FAX 092-262-2700

URL: www.rainbowfia.or.jp/attaka/ E-Mail : attaka@rainbowfia.or.jp

第136回「ふるさとの街と福岡」参加申込(メール・TEL・FAX 等でお申込みください。)

氏 名	
Eメール	
TEL	FAX